

# 県支部協議会第26回総会 10月28日開催

## 第3回地区協代表者会議（9月4日）において提出議案を説明

### 地区協の活性化は日常活動を通じたコミュニケーションから！



総会提出議案の説明と今後の活動を協議

第三回地区協代表者会議は、二本松市の県男女共生センターで開催し、第二十六回県支部協議会提出議案の説明と、今後の活動について協議しました。冒頭、伏見会長から各地区協の日常活動に対するお礼と組織の現状について挨拶された。引き続き執行部より十月二十八日に開催される、第二十六回県支部協議会に提出する新年度取り組み事業の提案理由について説明がありました。

- 主な提出議案は次の通りです。
- 一、会員拡大の取り組み
    - 全国的には加入率が昨年に引き続き五十%を下回り、深刻な課題になっていきますが、福島県協の年間新規加入者は二十七名（三月末退職者十四名の内、十名が加入）でした。
  - 二、会員動向調査及び高齢者対策の対応
    - 一人暮らし・夫婦二人暮らしが増え、仲間同士の助け合いを意識し、会員間の交流を深めます。
    - また、緊急時の早期安否確認については、今回実施した緊急連絡先登録を活用します。
  - 三、自然災害への備え
    - 大災害がいつ起きるか分からず、もしもの時の被害を考慮し、電通共済加入内容の見直しを真剣に考えることが求められています。
  - 四、自然災害への備え
    - 「吉川さおり」必勝に向けて来年は参議院議員選挙が実施されます。「吉川さおり」の四選に向け、取り組みを強化します。

# 退 県協 ニュース

第46号

NTT労働組合退職者の会  
福島県支部協議会  
福島市山下町5-10 TEL.024-534-1144

発行責任者●伏見 吉弘  
印刷●陽光社印刷株式会社

コロナ感染や  
不順な天候に留意し、  
万全な体調管理に  
努めよう！

### 年金制度改正

は5年に一度の財政検証の結果を踏まえて行われています。今年度は財政検証の結果が示され、来年は法改正が予定されることとなります。厚生労働省は7月3日、公的年金の財政をチェックし、将来の給付水準を見通す財政検証の結果を公表しました。財政検証は、物価や賃金の上昇率、労働力人口の変化や経済成長の見込みに応じ、年金財政が維持できるかチェックするものですが、現役世代の手取り平均収入に対する年金の給付水準を表す所得代替率は、最近の経済情勢が続くと仮定した場合、2057年度に現在より2割近く下がることとなります。これは、国民年金の給付減が主因で、底上げが急務となっています。

一方で、焦点だった国民年金の保険料の納付期間を40年から45年に延長する案は見送られることとなりますが、当面の加入者負担増は回避されることとなりますが、今年の5月23日には、経済財政諮問会議の場で高齢者の定義を5歳引き上げて70歳に延ばすという議論も出ていますので、これらの動きと無縁であるとは言えません。安心して年を重ねることのできる社会を作るために、これらの動向を注視し、必要な議論を提起していきたいと考えています。

**吉川さおり**  
立憲民主党 参議院議員  
(NTT労組組織内議員)

### NTT退職者の会中央協 第二十六回総会開く

九月二十五日 大阪で開催 伏見会長が参加

NTT退職者の会中央協議会の第二十六回総会が九月二十五日大阪で開催されました。福島県支部協からは伏見吉弘会長が出席しました。

以下、総会に提案された主な取り組みについて報告します。

- 一、「安心・信頼、生きがいあふれる二十一世紀、みんなと共に」をシンボルフレーズに、魅力ある活動を展開します。
- 二、会と会員の絆・つながりを重視し、「会と会員との連携」を基本に、「健康・親睦・相互扶助」を基本に、地域において会員及び高齢者が「心身とも健康で、生涯安心して暮らせる社会」の実現をめざします。
- 三、会と会員の絆・つながりを重視し、「会と会員との連携」を基本に、「健康・親睦・相互扶助」を基本に、地域において会員及び高齢者が「心身とも健康で、生涯安心して暮らせる社会」の実現をめざします。
- 四、中央協と支部協との連携・組織と会員のコミュニケーションの充実・強化に努めます。支部協議会は、会員や地区協議会等との双方向コミュニケーションの充実を図り、行事、各種レク、情宣活動の強化、各種問い合わせへの対応を行います。
- 五、会員とその家族の生活の安心・安定に向けた福祉活動の取り組みとして、電通共済生協や、きらら保険サービス等と連携し、加入促進に取り組みます。
- 六、「吉川さおり」の四選をめざします。

情宣活動を強化し、四選を期すため、支持・支援の拡大に向け、総力を挙げて取り組みます。

四選をめざす吉川さおり参議院議員を激励する伏見会長

### 猪苗代観音寺川の桜を楽しむ旅と グランドゴルフ大会

福島地区協議会 事務局長 黒森 澄夫



令和6年4月19日、日帰り旅行のバスは39名を乗せ、福島駅西口より9時に出発し、猪苗代町の観音寺川の桜並木を目指しました。暑い日が続いたり急に寒くなったりし、桜の開花状態が非常に気になりましたが、到着して見れば満開で安心しました。大勢の見物客と一緒に並木通りを歩きましたが、風が冷たくて難儀しました。早々にホテルリステルに入館し、皆さんが楽しみにしている懇親会を始めました。皆さん久しぶりに会う人ばかりで大いに盛り上がり、お互いに近況報告に花が咲き、毎回場を賑やかにするカラオケを存分に楽しみ、楽しいひと時を過ごしました。

今年はこの他に、グランドゴルフ大会を6月21日にあづま総合運動公園多目的広場で開催し、22名が参加して熱戦を繰り上げました。暑い日でしたが日頃の運動不足が解消できました。

優勝は小野邦子さん、準優勝は森口善一さん、第三位は小野雅博さんでした。なお、ブービー賞は近野三男さんでした。

11月には、そばを食べる会とそばを打つ会を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。



### 太極拳は健康長寿の第一歩 フレイルの予防を実践

石川地区協議会 会長 増子 勝昭

石川地区協太極拳クラブには会員7名がおり、週1回町体育館で練習活動をしています。太極拳は大別すると、激しい運動が伴う武術派とゆったりとした動きの健康体操派に分かれ、世界的に普及しています。石川地区協クラブは楊式を実践しており、ゆったりとした動きで、体幹を鍛えています。太極拳は高齢者層を中心に普及していて、発表会等では点数をつけたり優劣を競うような事はなく、人数の少ないところには、応援出演するなどを行っています。喜多方市は「太極拳の街」として自治体単位で推進していますが、大会等があるときは先進地としての演舞を見学に行き、参考にしています。グランドゴルフで運動をしている方もいますが、高齢者の場合、体への負担があまり掛からないことが、高齢者の運動としては、最適じゃないでしょうか。高齢化の時代を迎え、自分の用は自分で出来る、転倒しないで歩ける、せめてこれ位を果たせることを目途に、私が石川地区老人会役員として活動している関係上、タイアップしてフレイルを予防し、地区協として健康長寿の第一歩を踏み出していきたくと思っています。なお、9月12日石川町敬老の日招待を受けて演舞しました。



週に1回集い健康長寿をめざす太極拳クラブの皆さん

## 地区協議会活動報告

### 日帰り旅行、グランドゴルフや 囲碁サークル活動で交流

いわき地区協議会

事務局長 相川 忠司



いつも笑い声が絶えないグランドゴルフサークルの皆さん

いわき地区協は令和6年7月現在、377人の会員が在籍しています。いずれの地区協でも抱えている問題と同じく、会員の高齢化による今後の活動の停滞化が心配されるところです。

そんな中、少しでも会員の交流を図ろうと、コロナ感染明けの昨年より日帰り旅行を企画実行しています。昨年は、「裏磐梯～大峠～上杉神社」の旅でした。

今年も多くの会員の参加を募り、にぎやかに交流を図っていきたくと考えています。

他には二つのサークルが活動しています。囲碁サークルは会員10人程度で、月2回第2・第4木曜日に集まり、真剣に打ち合って腕を磨いています。

もう一つは、グランドゴルフサークルです。会員は約22人ほどが所属し、毎週月曜日定期的に活動しています。広いグラウンドを目いっぱい使い、にぎやかに楽しく元気にプレーしています。

屋内・屋外の違いはありますが、どちらのサークルも気心の知れた仲間との楽しい時間を満喫しています。

#### 県支部協への問い合わせ

出勤日は 月曜日・火曜日・木曜日

9:00～15:00 TEL:024-534-1144



## 社会活動、趣味 そして山登り

いわき地区協議会 太田 智

私は、2016年NTT退職後、復興庁職員として楡葉町役場に駐在し、政策広報室担当を3年間担いました。

楡葉町役場が、町と町民、町民相互につながる為に配布していたタブレットの利用促進（講習会、相談会）も担当していた事もあり、NTTドコモの仲介を受けドコモショップなどで、週2日6講座のペースでスマホ専任講師を4年間担っています。

講座では、同年代（先輩が多い）の参加者と楽しい時間を過ごしています。

在職時、先輩から人との結びつき、体を動かすこと、何事も継続が大切だと聞かされ、素直な私は、30数年アマチュア無線、ジョギング（マラソン大会参加）、登山、人と触れ合うことを続けています。

トレーニングを兼ねて登っている、地元小川町にあるふくしま百名山「ニツ箭山（ふたつやさん）標高710m」を紹介したいと思います。

この山は標高こそ低いものの、積雪時以外は沢有り鎖場有り、バリエーションあるコースを楽しめる魅力的な山で、県外からの登山者も多く訪れています。特にアカヤシオ、シロヤシオが咲く4月末、紅葉の11月初めがオススメです。

私は、山仲間を誘い、季節を変えて楽しんでいます。素晴らしい山ですよ。皆さんもどうですか。



燧ヶ岳山頂にて



アカヤシオの花



シロヤシオの花

## 会員紹介コーナー

自分の趣味・特技等、元気に楽しんでいる方々をご紹介します。



## 山の魅力に引き寄せられて

白河地区協議会 二階堂敏夫

私が初めて山登りをしたのは、同期に入社した人と穂高連峰の独標です。

その後、会社の愛好会で県内の山へ行ったり、山の好きな者同士で北アルプスに行きました。

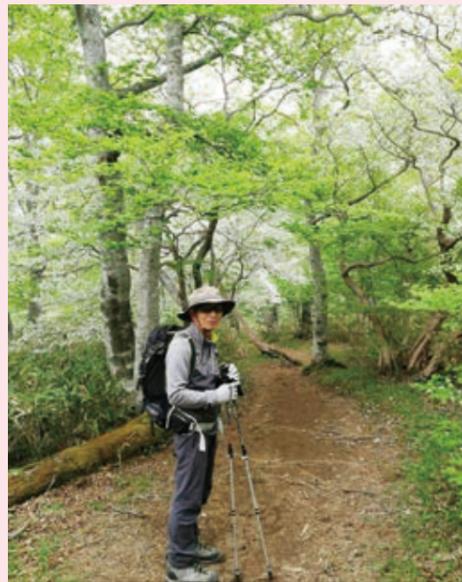
当時のことを振り返ると、山の景色や花ではなく、切り立った尾根を両腕で体を浮かしながら進んだことや、他のグループの人のおにぎりが転がったこと、山小屋のトイレに敷いてある箕の子の下をねずみが走っていたことなどです。

時が経つにつれて花や鳥の鳴き声に癒され、雲の動き、霧氷のエビの尻尾など自然現象に感動しています。特に山頂に着いた時は心が解放されて、誰もいないときは大きな声でヤッーホー！と叫びます。こだまは返ってきません。もう一度ヤッーホー！声は自然に吸い込まれてしまいます。谷間では熊よけを兼ねて大きな声を出すとこだまが返ってきます。

県内の山ではなかなか富士山は見られませんが、近隣の関東の山から見られたときは感激します。

近頃は車での長距離の移動が億劫になり、村の山岳会主催のトレッキング講座にも参加して楽しんでいます。

今後も体力に合った山登りを続けて行こうと思っています。



赤面山に登る

## 夢草園の山野草綴り

福島地区協議会 高橋 晶雄



### 1. 2024年の花模様

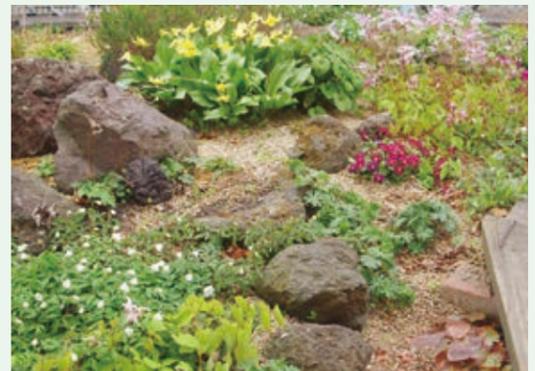
冬が過ぎ花の季節がやってきた。例年より早く節分の前にセツブン草が満開に、まだ寒い時期に心を温めてくれた。時を置かずして福寿草、雪割草が咲き、4月には八重の一輪草、黄色のカタクリ、イカリ草…100種あまり、とりわけ好きで集めたイカリ草30種ほどが庭園を賑わしてくれる。

### 2. なれそめ

父親が箱庭や盆栽が好きだった影響もあり、電報の職場時代に同僚からもらったアズマギクが火をつけた。さらに借家住まいの近くに野草店がオープンし、集まる仲間と山草会を結成、毎年展示会を開催しのめり込んだ。

### 3. 花づくりの歴史とエピソード

借家住まいだった当時は植木鉢で育てていました。2003年に現在地に住居をかまえて待望のロックガーデンを作り、木道を手作りし、



防腐剤をこぼして花を一部老人にしまいました。また、ワタスゲ、ヒメサユリ、カタクリ等自生地にも行きましたが、地元の浄土平（吾妻スカイライン）に妻と訪れた時、木道脇の草むらにうづくまっているご婦人がおり、具合が悪いのかと声をかけようとしたのですが、何と！密かに「磯ツツジ」を掘っていました。とんでもないババアでした。

### 4. 終わりに

春に一斉に咲かせる花は見事ですが、ほとんどは水やりと草むしりと苦労の日々ですが、開花時の喜びは格別で40年以上続けています。

# 「全国交流集会」報告

郡山地区協議会 会長 高山 博



去る六月二十七日〜二十八日、NIT退職者の会全国交流集会在開催され、福島県支部協からは高山博（郡山地区協議会会長）と星久美子（須賀川地区協議会会長）が参加しました。

会場は東京両国ホテルで、全国各地の役員が参加し、講演、意見交換を行ってきました。

初日は本部から「退職者の会の歩みと課題」の報告があり、続いて中北教授（中央大学）の「日本政治の現在と野党の役割」と題する講演をいただきました。感じたのは、自民党一強を許している最大の原因は「野党の修復困難な分裂状態が続いているからだ」ということでした。

二日目は、分散会、各地区の活動報告です。北海道から沖縄まで「どの地区の役員も献身的に頑張っているなあ」とまず感じました。会員交流のためのレク「日帰り旅行、グラウンドゴルフなど」や、更には安否確認の電話、往復はがき、文書の手渡し活動など、どこの地区も似通っています。発表者の情熱が感じられ、退職者の会の重要性を再確認した交流集会でした。



一緒に参加されていた吉川さおり参議院議員を激励

# 「ジェンダー平等推進フォーラム」報告

福島地区協議会 幹事 遠藤 和子



全国の各地区における取り組み課題を学ぶ

退職者の会中央協主催の「ジェンダー平等推進フォーラム」が5月14日〜15日に東京都内で開催され、全国からの180人の参加者とともに学習・

交流を深めてきました。福島県支部協からは、星久美子（須賀川地区協議会会長）、遠藤和子（福島地区協議会幹事）、福島晋一（グル連事務局次長）が参加しました。

「防災・減災に女性の力を生かす」をテーマに講演を受けた後、女性の政治参加に向けてのパネルディスカッションがあり、吉川さおり参議院議員の国会活動報告からも男女共同参画の視点の大切さを学びました。防災に関しても政治の意思決定の場にも女性がもっともっと関わりをもつことが必要です。

支部協からの活動報告は8ブロックからあり「会員が減少している」「若年層や女性のイベントへの参加が少ない」「女性の役員比率が低い」など共通の課題が出されました。女性幹事対象の企画や各地区へ出向いてのコミュニケーションを図るなどの工夫もあり、退職者の会をどのように継続させていくのか大事な時を迎えています。

「いい話を聞いたということだけでなく、地域で何が出来るか反映してほしい」とメモをしてきたこの一行が重くのしかかります。



岡本あき子衆議院議員と一緒に



吉川さおり参議院議員を激励

## 支部協ホームページ トップ画面の写真を 募集しています



今年5月に開設したホームページをより親しみやすくするため、トップ画面の写真を募集しています。

## 組織現況

- 会員数：2,413名
- ・男性：1,464名
- ・女性：949名

この1年間で加入された方は27名で、3月末退職者は14名の内、10名でした。昨年同期の加入者は46名で、3月末退職者は32名の内、29名が加入されています。

## 無料法律相談

利用ご希望の方は  
**024-534-1144**  
で予約が必要になります

## コラム 音楽が昔の自分に引き戻す

その音楽を聴いた途端、今まで忘れていたその時代の自分の姿をはっきり思い起こすことができ、懐かしい世界に浸る。ひょっこりその歌が聴こえてくると、途端に頭の中が昔に戻る。

中学三年の深夜に受験勉強で何度も聞いた、ザ・カスケーズの「悲しき雨音」では眠気が吹っ飛んだ。新入社員訓練で過ごした仙台電通学園清明寮の夕食時に流れるドンガバチョの「ひょっこりひょうたん島」も懐かしい。寮の部屋ではこの頃全盛期だったビートルズの「抱きしめたい」や「イエスタデイ」を良く聴いた。入社後どうしても欲しくてやっと月賦で買ったステレオでは、映画音楽や見砂直照と東京キウウバンボーイズのラテン、カーペンターズの「イエスタデイワンスモア」を繰り返し聴いた。

電音ビルでは毎日決まって三時にフェラーリのオペラ間奏曲で有名な「マドンナの宝石」を流していた。今思うとこの曲がクラシックを聴くきっかけになったようだ。

コーラスサークルでも思い出の曲がある。全国祭典で会場が一体となって歌った「グエンパンチョイ」は、当時のベトナム反政府主義者で、ベトナムとして公開処刑された人の名前だ。処刑の場面を仙台台コサ協の「たかひらつくゆき」さんが曲にしたもので、皆涙を流しながら歌っていた。全国祭典が初めて地方開催となった山形祭典では、スメタナの「モルダウ」の三部合唱を、名古屋祭典では会場全体で歌ったシベリウスの「フィンランディア」の響きに涙が滲み、後になってCDを買って何度か聴いた。

東北青年会議主催の「団結の集い」が猪苗代湖の新天地浜で開催され、赤いヤッケを着てステージの上に立ち、「三里塚空港反対同盟の歌」の音頭を取ったが、今思うと複雑な気持ちになる。

地区労主催の平和友好祭が裏磐梯で開催され、キャンプファイヤーを囲みながら踊った「オクラホマミキサー」や「マイムマイム」は青春の思い出だ。

また、市内の自動車学校に労組が結成された直後の争議支援に動員され、ハンドマイクを握って「ガンパロー」を数小節ずつ指導した経験も懐かしい。

連合福島の「中国湖北省総工会訪問団」の一員として訪中の際、歓迎会で団を代表し「早春賦」を口笛で吹いたが、万雷の拍手をもらった時の嬉しかった五十歳の頃。

若い時に公会堂で聴いたN響の「運命」や、音楽堂で聴いた中国の平和主義者で歌手の崔岩光が熱唱する「愛する小鳥よ」の力強い歌唱力に感動し、この時もすぐ会場でレコードやCDを買った。

どんな思い出が噴き出してきて、なかなか止まらなくなってしまった。皆さんも懐かしい思い出の曲が沢山あると思います。改めて振り返り、若い頃の自分を懐かしく思い返してみてください。

【齋藤 馨】